

第10号紀要の発刊にあたって

本学は創立以来、早くも13年を経過し、多くの卒業生を社会に送りだしましたが、この間教職員は女子の教育に恵念する傍、一般教育科目や専門科目の各分野において、各々独特の研究を続け、その結果については、本学の紀要としてすでに9回に涉つて、毎年発表してきました。短期大学は本年6月に教育法の一部改正により、今後恒久的制度として新発足することになりました。この画期的な年にあたつて本誌の第10号を発刊して、さらに新研究の業績を発表することになりましたことはまことに意義深いものがあり、本学に対する社会の期待に沿うものとして喜びに堪えません。この紀要が今後ますます発展して教職員の研究発表機関誌として堅実な歩みをたどるよう念願し、併わせて本紀要が、わが国の学界並びに教育界のため寄与貢献することができますよう願うものであります。

学長 手島寅雄